

9月9日のウクライナ情報

安齋育郎

●タッカー・カールソンがジョー・バイデンを酷評(2022年9月4日)

<https://www.youtube.com/watch?v=laE7xyvDUfc>

●ジャクソン・ヒンクルがバイデンとゼレンスキーを批判(2022年9月7日)

タッカー・カールソンの番組に、「ゼレンスキーは独裁者」とバサバサ言うジャクソン・ヒンクル氏(22歳)が登場！ホントにバサバサとジョー・バイデンを切りまくりました。こういう威勢のいい日本のジャーナリストはいないのかな？

https://twitter.com/Jano661/status/1567452111927115776?s=20&t=14BGTgV773XP-gMB9_y15Q



※安齋注:すでに今シーズン50本以上のホームランを打ち、120点以上の打点を稼いでいるヤクルトの村上宗隆君(22歳)もすごい、このヒンクル君もすごい。二人とも2000年生まれ。

●ウクライナ政府のザポロージャ原発への攻勢(2022年9月4日)

Jano66ロシア情報
#ロシア国防省発表 #エネゴダル上陸作戦

🚫 ザポロージャ原発にIAEA調査団が滞在しているにも関わらず、またしてもウクライナ政府は施設の制圧を試みた

🚢 9月2日、午後11時(モスクワ時間)42隻のカッター船とモーターボートに250人の特殊部隊(海外傭兵を含む)を載せ、2グループに分かれてカホフカ岸への上陸作戦を決行(Energodar, Dneproprudnoye)

✈️ ロシア軍のSu-30 4機、Ka-52 2機が出動し、20隻のカッターとボートを破壊。残りの船はウクライナ側へ撤退した。

🔫 ロシアの砲撃隊は、撤退した兵が上陸したウクライナ側の岸へマルカ203mm自走砲を含むロシアの攻撃を行った。

💀 情報筋によると、失敗した作戦によりウクライナのナチス47人が死亡、うち10人が海外傭兵、23人が負傷した。

●ロシアのガスを見るヨーロッパの人々?(2022年9月3日)

※安齋注:「やらせ」かと思うほど「やらせっぽい」映像ですが、これが欧州の人々のガス切望熱かな。

●欧州は「自業自得」、制裁とロシアガス停止で＝トルコ大統領(2022年9月6日)

【イスタンブール 6日 ロイター】－トルコのエルドアン大統領は6日、アンカラで記者団に対し、欧州に天然ガスを送る海底パイプラインをロシアが再開未定で停止している状況について、「欧州の自業自得だ」と語った。ウクライナに侵攻したロシアに対する欧州の制裁のせいで、プーチン大統領がエネルギー供給での報復に駆り立てられたと主張した。

エルドガン氏はプーチン氏について、「あらゆる手段や武器を使っている。このうち最も重要なのが天然ガス(での報復)だ。われわれはそれを望まなかったはずだが、残念なことに、これが欧州で起きていることだ」と語った。「欧州は今度の冬に深刻な問題に直面すると思う」とも述べた。

トルコは北大西洋条約機構(NATO)加盟国だが、ロシアのウクライナ侵攻を批判し同国に武器を供与する一方、西側によるロシア制裁には反対し、ロシアとの貿易や投資を継続し、ロシア観光客も引き続き受け入れている。西側による制裁に加われれば既に疲弊しているトルコ経済の打撃になるとし、ロシアとウクライナの停戦仲介に集中するべきだと主張してきている。



●ロシア産ガス途絶、欧州株に強まる悲観—欧州株ラウンドアップ(2022年9月6日)

5日の欧州株式市場では、エネルギー需給の逼迫による域内経済への悲観ムードが一段と広がった。ロシア国営ガスプロムが主要パイプライン「ノルドストリーム」を通じた欧州向けの天然ガス供給を当面再開しないと前週末に宣言し、警戒されていた冬場の不足懸念が蒸し返された。主要な産油国による増産の打ち止めも伝わり、資源高による景気圧迫の不安は増した。

●ドイツ、脱原発完了を先送り 来年4月、ロシア産ガス調達不安(共同通信、2022年9月6日)

【ベルリン共同】ドイツのハーベック経済・気候保護相は9月5日、2022年末に予定していた原発の全面稼働停止を23年4月中旬へ延期する方針を発表した。稼働している原発3基のうち2基をそれまで稼働可能な状態で残す。ロシアからの天然ガス調達が不安定な中、冬の電力の状況に応じて予備電源として使う。

ドイツは11年の東京電力福島第1原発事故を教訓に、当時のメルケル政権が脱原発を決定していた。ハーベック氏は「脱原発は堅持する」とし、「原発はこれからもリスクの高い技術であり、高濃度の放射性廃棄物は次世代の負担となる」と強調した。

●クリスタル・スペイン氏(スペイン在住の日本のユーチューバー)のコメント(2022年9月6日)

プーチン氏は、西側が経済制裁を解除しない限り、ロシアからドイツに天然ガスを送る海底パイプライン「ノルドストリーム1」を止め続ける構えを見せた。

北半球のこの冬が平年以上の寒さになれば、欧州は新たに130億立方メートルが不可欠になる？1400億立方メートルの液化天然ガス(LNG)を求めてアジアの買い手との競争を強いられる。

昨年3月の水準と比べ既にそれぞれ14倍と10倍に達している欧州のガスと電力の価格は、来年以降も高止まりする。

●東方経済フォーラム(2022年9月7日)

BRICSのパートナーであるロシアと中国の貿易は欧米の制裁にもかかわらず記録的なレベルで好調であり、今が関係強化の重要な時期であると中国の財務教授中国金融研究院の王文院長がウラジオストクでの東方経済フォーラムで語った。

また、アフガニスタン、イラン、サウジアラビアなど多くの国が、BRICSに参加し新しい新興経済国のための文明モデルを強化することを望んでいることを示唆した。

●ゴルロフカ病院の医長の証言(2022年9月7日)

ウクライナ軍の攻撃で負傷の児童らの状態を語る。

<https://www.youtube.com/watch?v=1kKk76sHNQk>

●2022年9月3日のロシア・テレビ

IAEA 調査団視察下のザポロージャ原発への砲撃など。

<https://www.youtube.com/watch?v=W0XjcBwwx18>

●ジョージ・ソロスの力は世界にどのような影響を与えているか？(2022年9月1日)

<https://www.youtube.com/watch?v=Ag1b5ov1KgM>

●「希望は常にある」(2022年9月7日)

ウクライナ軍の攻撃で破壊されたロダコヴォ(LNR)の学校の校長、学校の未来について語る。

<https://youtu.be/zDUMeq0X2A8>

●ハリコフ州のある地区の教育機関の責任者の証言(2022年9月)

ウクライナ政権が地元の教師たちをどのように脅しているかを語る。

https://www.youtube.com/watch?v=8zLaPam_gp8

●ウクライナ軍の砲撃で住宅が損傷したドネツクに住む男性

「ウクライナの弾薬補給路を遮断しなければならない」

<https://youtu.be/1EqpEEWvIs8>

●セヴェロドネツクの住民の証言(2022年9月7日)

ウクライナ政権が電気、水道、ガスを切断した時期の生活を語る。

<https://www.youtube.com/watch?v=AvSmhSmAdco>

●ザポロージャ原発への攻撃(ロシア国防省、2022年9月8日)

ウクライナはザポロージャ原発への攻撃を継続

- ・24 時間で3回の攻撃、16 発の砲弾がエネゴダルで確認された
- ・発射地点は対岸のイリンカ、マーガネツ
- ・変電所への影響で停電
- ・ロシアの砲撃により発射ポイントは無力化
- ・放射線レベルはノーマル

●東部経済フォーラムでのプーチンの演説より(2022年9月7日)

Jano66ロシア情報

<https://www.rt.com/business/562334-trust-in-dollar-gone-putin/>

#プーチン大統領スピーチハイライト ドルの終わり

ロシアは徐々に信頼のできない通貨から遠ざかっている

「西側諸国は世界経済システムの基盤を弱体化させてきました。ドル、ユーロ、ポンドは資産や備蓄としての通貨価値の信頼を失い、我々は少しずつこれらの信頼の薄い通貨を使う事を避けています。

ちなみにアメリカ自信が、アメリカドルでの預金や支払い受け取りを避け始めたようです。

それから、ガスパロムと中国の取引先は、ルーブルと人民元の50/50取引開始に合意しました。」

Jano66ロシア情報

#プーチン大統領スピーチハイライト EUのロシア人ビザ発給停止について
ロシア政府は目には目をの方針は取らない。

“これを言うとラブロフはキレると思うけど、ロシアはやられたからやり返すと言う方針ではないので、外国人に対してビザの発給停止はしません。外務省はツバかけられたらツバ吐きつけるやり方ですが、ロシアの方針ではそれは必要ないです。”

“ロシアに来て働きたいならそうさせればいいでしょう”

Jano66ロシア情報

#プーチン大統領スピーチハイライト

“軍事的活動はロシアが起こしたものではありません。私たちは2014年に始まった軍事活動を止めようとしているのです。ウクライナの武装クーデターでは、普通の国としての発展を望まず、国民を征服する事に特化する人々に乗っ取られました。その後次から次へと軍事活動を起こし、ドンバスの人々を8年間虐殺してきたのです。”

さらにプーチン大統領は、8年後に行動を起こしたのは、**平和的に解決できなかったロシアの道徳的な義務としての行動**だと付け加え、「ロシアは国内や国際的に、さらに強くなってこの紛争から抜け出すだろう」と述べた。

●2022年3月16日のプーチンの談話(ちょっと古いが大事な映像です)

ウクライナとの戦争、市民を抑圧する存在について。

https://www.youtube.com/watch?v=bZ_4evyThUE

※安齋注:ウクライナ戦争に関わるロシアの立場を理解する一助としてプーチン演説をもう一度お聞き下さい。